

第2章

室戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略

(平成 27 年～平成 31 年)

1. 総合戦略の位置づけと計画期間

(1) 総合戦略の位置づけ

国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、平成 27 年を視野に入れた中期展望（長期ビジョン）で、「人口減少問題の克服」と「成長力の確保」の 2 つを掲げている。「人口減少問題の克服」と「成長力の確保」は、車の両輪である。そのため、基本目標としては、「まち」「ひと」「しごと」の好循環をつくり、この好循環を支える、まちの活性化を図るために、①地方における安定した雇用の創出、②地方への新しい人の流れ、③若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる、④時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する、の 4 つを基本目標としている。

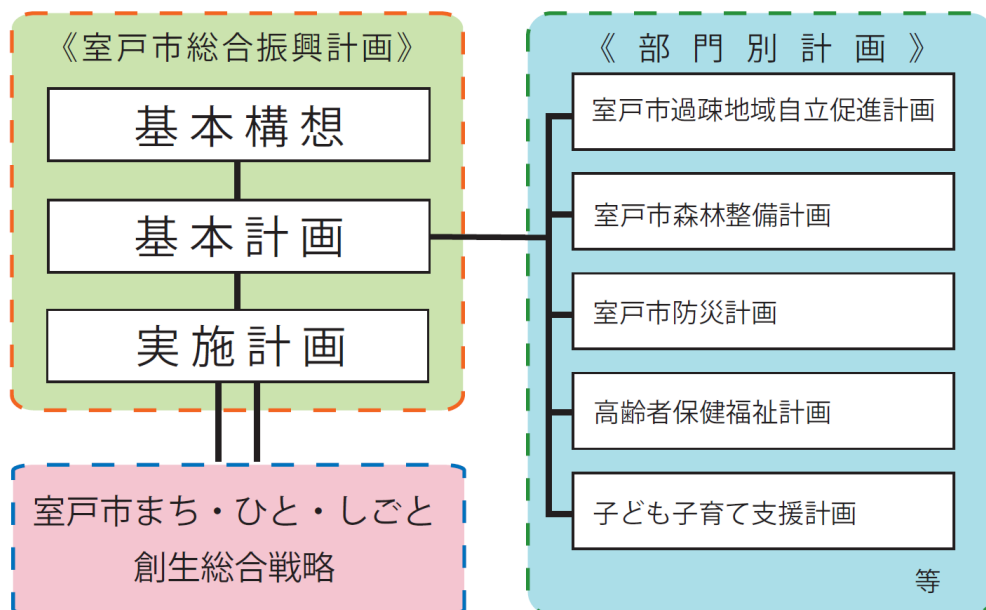
全国の都道府県、市町村では、平成 27 年度に「地方人口ビジョン」と「地方版総合戦略」を策定し、その「地方版総合戦略」にのっとり、その手始めとして、平成 27 年から平成 31 年の 5 カ年で施策を実施することとなっている。

室戸市では、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、「室戸市総合振興計画」のうち、重要かつ優先的に実施する事業として位置づけ、着実に取組むことにより、室戸市の地域活性化及び SDGs の理念につなげるものとする。

(2) 総合戦略の計画期間

総合戦略の計画期間は、平成 27 年度から平成 31 年度までの 5 年間とする。

■室戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略の位置づけ



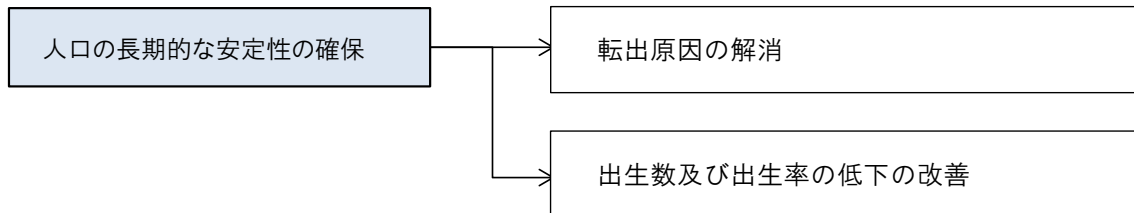
2. 総合戦略の効果的な推進

(1) 総合戦略策定の視点

①人口の長期的な安定性の確保

室戸市の人口ビジョンでは、人口減少の要因として、転出超過による社会減が大きな比重を占めていることが指摘されている。したがって、転出超過を改善ができることができれば、大きな人口減少の抑制効果がある。そのためには、転出原因を解消する施策が求められる。

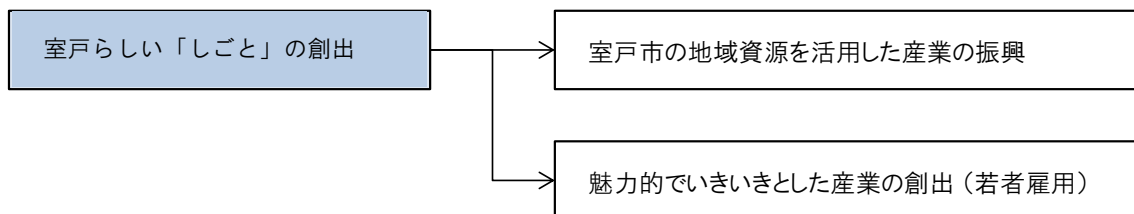
また、人口の安定性を確保するためには、出生数及び出生率の低下を改善する必要がある。そこで、総合戦略の策定においては、若年女性の人口流出の抑制及び出生率の上昇を図る施策も大変に重要である。



②室戸の強みを生かした室戸らしい「しごと」の創出

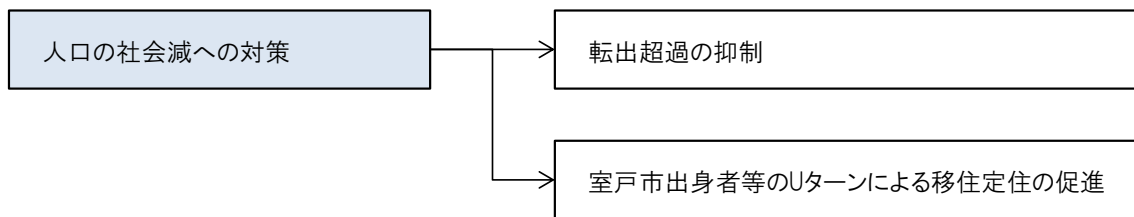
転出超過の大きな原因として、室戸市内での雇用の場の不足があげられる。市民アンケートにおいても、今後の取り組みとして、安定した雇用の創出を重視する意見が約70%を占めた。しかし、室戸高校でのアンケートでは、室戸市での就職を希望するが、室戸市に希望する就職先がないため、それを理由に転出を考える意見が多い。

現在、生きがいを感じる「しごと」に就く若い世代も多く、室戸高校でのアンケートでも、就職先の選考理由には「興味のある仕事」が上位を占めた。そこで、総合戦略の策定においては、いきいきとした室戸らしい「しごと」を創出し、そこに、農林水産業、室戸海洋深層水、室戸世界ジオパーク等を活用することが重要となる。



③人口の社会減への対策

人口の社会減を抑制するためには、まずは、転出超過を抑える必要があり、その施策が重要となる。また、転入の増加も重要であるが、都市圏の若者等を一度に大勢移住させることは難しいため、室戸市出身者及び地縁者等をUターンとして迎え入れる施策も必要である。市民アンケートでは、室戸市で住みたい理由に「生まれ育ったまちだから」という回答が上位にランクしている。そこで、総合戦略の策定においては、上記の視点を取り入れた移住施策を組み立てていく必要がある。

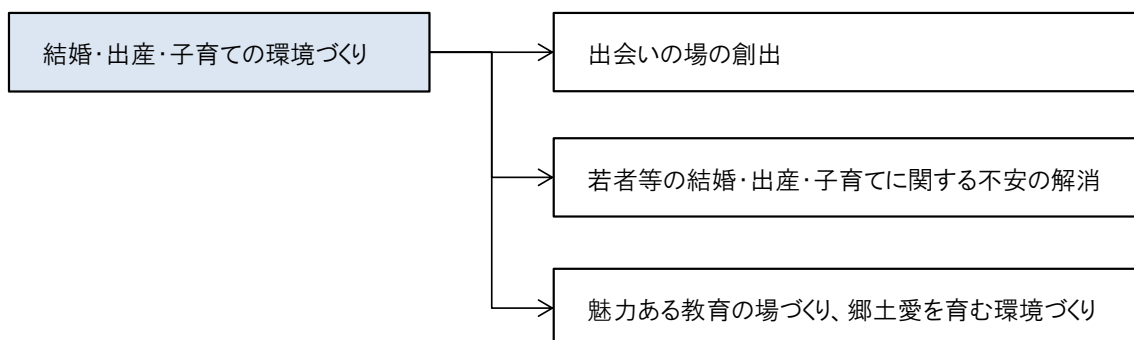


④若い世代の結婚・出産・子育ての環境づくり

近年、結婚スタイルが多様化してきている。また、市民アンケートでは、子育て世代の女性の就労支援等を望む意見が多かった。

出生数・出生率を確保するためには、若い世代が、希望どおり結婚し、安心して出産・子育てができ、女性が活躍できる環境を創り出すことが重要となる。また、結婚に向けて、婚活等の出会いの場の創出も必要であるため、総合戦略においては、若い世代が、結婚・出産・子育ての不安を解消する施策を進める必要がある。

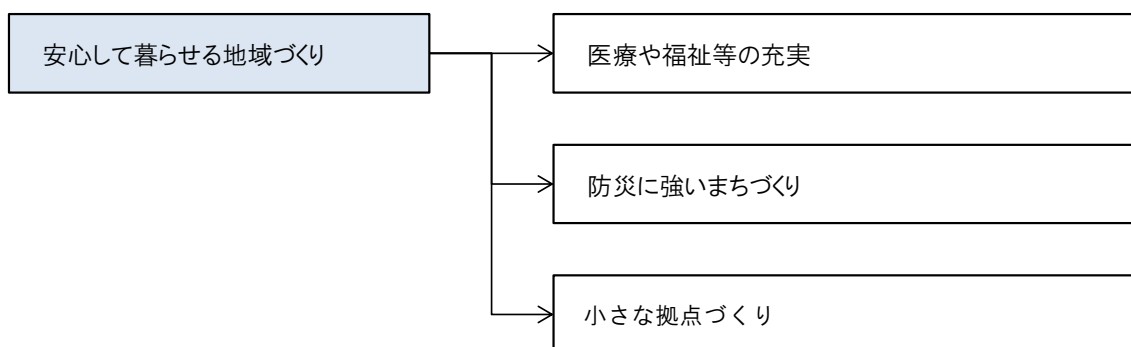
子育てに関しては、現在、学力の向上や情操教育等への関心が高い。室戸市には、高等学校があり、小・中学校や家庭教育等と連携することで、魅力ある教育の場の創出が期待できる。そこに、地域の伝統文化や自然体験等との交流を加えることによって、地域への郷土愛を育てることもでき、将来、地域に戻って、室戸市で生涯を過ごす人材の育成にもつながるため、これらの視点も総合戦略の施策に取り入れることが重要となる。



⑤安心して暮らせる地域づくり

居住環境は、人が生活をする基盤であり、人が『人らしく生きる』といった人生的な命題とも大きな関係を持つ。居住環境の目標は、一般に、①安全性、②保健性、③利便性、④快適性の4つが挙げられるが、室戸市としては、防災体制の強化、高齢化に伴う医療や福祉の充実等が大きな命題である。市民アンケートにおいても、防災に強いまちづくりを求める意見が多く、次いで、多世代交流による地域コミュニティの活性化、小さな拠点づくりが求められている。

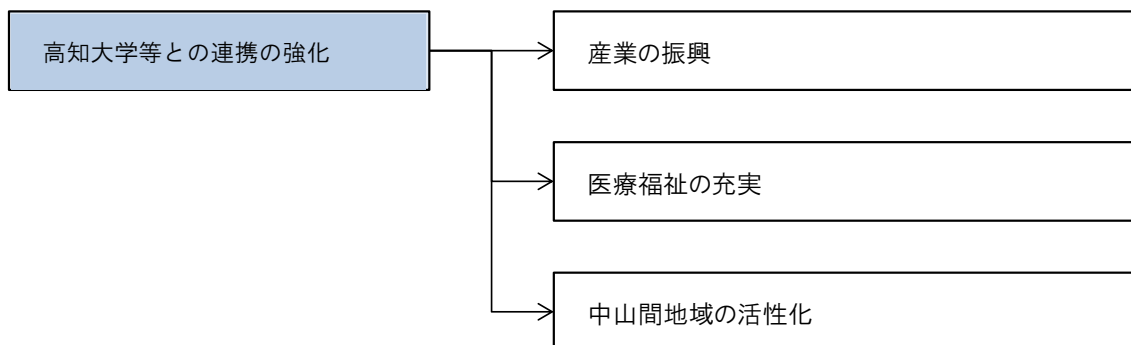
そこで、総合戦略の策定においては、上記の視点を取り入れ、市民が安心して暮らせる室戸市とするための施策の推進が必要である。



⑥高知大学等との連携の強化

今後、地域振興を図る上で、産官学民による連携は重要な視点となり、これまで以上に大学との連携が重要視されている。

室戸市は、高知大学と連携協定を結んでおり、室戸世界ジオパーク、室戸海洋深層水、地域づくり等に関する事業等に取り組んでいる。そこで、総合戦略の策定においては、今後、高知大学との連携を強化し、産業振興、医療福祉、中山間地域の活性化等の振興を図る施策の推進が必要となる。



(2) 進捗管理体制

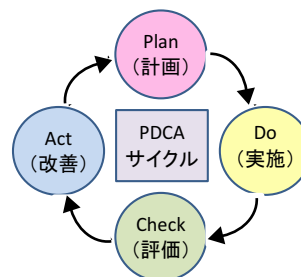
室戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進に当たっては、関係課長等で構成する庁内組織及び、産官学金労言の外部の委員（住民、産業界、市の代表、教育機関、金融機関、学識経験者等）で構成する委員会においてPDCAサイクル¹⁾により取り組み状況を点検・検証し、必要な対策の追加、見直しを行い、必要に応じて、総合戦略の改定を行う。

なお、基本目標を達成するため、PDCAサイクルを回していくに当たっては、次の3つの視点からチェックを行っていく。

■チェックポイント

チェック項目	チェック内容
PDCAシートを作成し、施策・事業の取り組み状況を確認する	<ul style="list-style-type: none"> ・当初計画したことが実行されているのか ・施策や事業のKPI（重要業績評価指標）の達成は可能か ・成果の最終の目標に照らして十分か
まとまった政策群ごとに、施策間の有機的な連携を確認する	<ul style="list-style-type: none"> ・ある施策で実施したことが、効果的に次の施策につながっているか ・一連の施策群の成果が、フィードバックを繰り返すことで、プラスの志向で、次の段階につながっているのか ・参加者がより新たな形で広がっているのか ・一連の取り組みが目指す目標につながっているのか
政策群のKPI（重要業績評価指標）が目標に向けた状況にあるかを確認する	<ul style="list-style-type: none"> ・どこまで進んでいるのか ・その道筋は正しいのか ・施策の投入量は足りているのか ・新たな仕組みは必要ないか

1) PDCAサイクルとは、Plan（計画）、Do（実施）、Check（評価）、Action（改善）の4つの視点をプロセスに取り組みすることで、プロセスを不断のサイクルとし、継続的な改善を推進するマネジメント手法のこと。

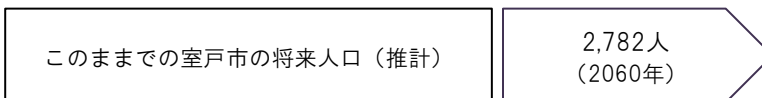


3. 基本理念と基本目標

(1) 基本理念

室戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略の人口ビジョンでは、室戸市の人口を、2060年に、約8,500人と展望している。

■国立社会保障・人口問題研究所による推計



■人口ビジョンによる人口の将来展望



この実現に向けて、総合戦略では、政策5原則である「自立性」「将来性」「地域性」「直接性」「結果重視」のもとに、「まち」「ひと」「しごと」を好循環して、持続可能なまちづくりの形成を図り、室戸市の人口の長期的な安定性を確保することを基本理念とする。

自立性	⇒	地域の自立をめざした戦略づくり
将来性	⇒	将来展望を視野に入れた「攻める」戦略づくり
地域性	⇒	室戸市の強み（地域資源等）を活用した戦略づくり
直接性	⇒	産官学民等の連携を視野に入れた戦略づくり
結果重視	⇒	PDCA サイクルによる進捗管理体制の推進

(2) 基本目標

① 国・高知県の4つの基本目標

国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、以下の4つの基本目標が設定され、人口減少への歯止めをかけ、東京一極集中の是正を進めると記載されている。

また、平成27年3月には、平成27年度版の「高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略」が策定され、国の基本目標を受けて、4つの高知県版の基本目標が設定されている。

■ 国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本目標

- ① 地方における安定した雇用を創出する
- ② 地方への新しいひとの流れをつくる
- ③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ④ 時代にあった地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する

■ 「高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略（平成27年度版）」の基本目標

- ① 地産外商により安定した雇用を創出する
- ② 新しい人の流れをつくる
- ③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる、女性の活躍の場を拡大する
- ④ コンパクトな中心部と小さな拠点との連携により人々のくらしを守る

② 室戸市総合戦略の基本目標

国や高知県が策定した基本目標をもとに、人口ビジョンの将来展望を踏まえ、①室戸らしい産業振興を中心に安定した雇用を創出する、②室戸世界ジオパークを活かし、国内外から新しい人の流れをつくる、③結婚・出産・子育て・教育を応援し、室戸の次世代を育てる、④室戸の地域力を高め、人にやさしいまちづくりを推進する、の4つを基本目標とし、まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立をめざす。

基本目標①	室戸らしい産業振興を中心に安定した雇用を創出する
基本目標②	室戸世界ジオパークを活かし、国内外から新しい人の流れをつくる
基本目標③	結婚・出産・子育て・教育を応援し、室戸の次世代を育てる
基本目標④	室戸の地域力を高め、人にやさしいまちづくりを推進する

4. 基本目標別の具体的な施策と KPI（重要業績評価指標）

基本目標 1 室戸らしい産業振興を中心に安定した雇用を創出する

基幹産業である農林水産業、室戸海洋深層水、室戸世界ジオパーク、観光等を中心に地域資源を活用した室戸らしい産業振興と企業誘致を推進し、若者等を中心に、安定した雇用（次世代が魅力を感じる新しい「しごと」）を創出する。

数値目標	基準値	目標値（H31）
事業所数	867	903

【基本的方向と施策区分】

基本的方向	施策区分
1-1. 攻める農林水産業の推進による産業振興の促進	(ア)生産基盤の強化 ◆農業の振興 ◆林業の振興 ◆水産業の振興 (イ)外商の拡大 ◆農業の6次産業化の推進 ◆地域ブランドの構築による水産物の市場開拓の強化 (ウ)雇用の創出 ◆新規就農者の確保・育成の強化 ◆林業の担い手の確保・育成の強化 ◆水産業の担い手の確保・育成の強化
1-2. 室戸海洋深層水の新たな事業展開の推進	(ア)室戸海洋深層水の有効活用の推進
1-3. 企業誘致及び雇用確保による地域の活性化	(ア)企業誘致 (イ)雇用の確保
1-4. ふるさと納税の活用による地域の活性化	(ア)ふるさと納税の活用
1-5. 観光振興による雇用の創出	(ア)人材の育成 (イ)特産品の開発

1-1-(イ) 外商の拡大		
指標	基準値	KPI (H31 重要業績評価指標)
キラメッセ室戸「楽市」加工品販売額	2千100万円/年	3千万円/年
具体的施策		担当課
<p>◆農業の6次産業化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域農産物を活用した加工品の開発 ・キラメッセ室戸の中山間農業複合経営拠点化の推進 <p>◆地域ブランドの構築による水産物の市場開拓の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・室戸魚のブランド化の促進 ・魚料理新メニュー開発事業の推進 ・新たな加工技術の推進 		<p>産業振興課</p> <p>産業振興課</p> <p>産業振興課</p> <p>産業振興課</p> <p>産業振興課</p>
1-1-(ウ) 雇用の創出		
指標	基準値	KPI (H31 重要業績評価指標)
農林水産業の新規就業者数	26人	66人
具体的施策		担当課
<p>◆農業の担い手の確保・育成の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業の農業分野進出への支援 ・産地提案型による担い手確保の加速化 ・研修環境の整備 ・新規就農者支援事業の推進 <p>◆林業の担い手の確保・育成の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術者の育成 ・研修支援制度活用による新規製炭者の確保・育成 <p>◆水産業の担い手の確保・育成の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規就業者支援事業の推進 		<p>産業振興課</p> <p>産業振興課</p> <p>産業振興課</p> <p>産業振興課</p> <p>産業振興課</p> <p>産業振興課</p> <p>産業振興課</p>

〈基本目標 1 室戸らしい産業振興を中心に安定した雇用を創出する〉

基本的方向	1-2. 室戸海洋深層水の新たな事業展開の推進	
<p>室戸海洋深層水の効能の研究を推進し、室戸海洋深層水を有効活用した新たな事業の開発と販路の開拓等に取り組むとともに、高知大学等の研究機関との連携を強化し、これらに伴う関連企業等の雇用を創出する。</p>		
1-2-(ア) 室戸海洋深層水の有効活用の推進		
指標	基準値	KPI (H31 重要業績評価指標)
海洋深層水商品の市内企業販売額	62 億円/年	63 億円/年
具体的施策		担当課
<ul style="list-style-type: none"> ・ 室戸海洋深層水の効能研究の推進 ・ 深層水関連商品の販売促進 		産業振興課 産業振興課

注) H30.4 1-2-(ア) 指標 海洋深層水商品の販売額を海洋深層水商品の市内企業販売額に修正

注) H30.4 1-2-(ア) 基準値 140 億円/年を 62 億円/年に修正

注) H30.4 1-2-(ア) KPI 150 億円/年を 63 億円/年に修正

〈基本目標 1 室戸らしい産業振興を中心に安定した雇用を創出する〉

基本的方向	1-3. 企業誘致及び雇用確保による地域の活性化	
<p>企業や観光宿泊施設等の誘致に取り組み、新しいビジネスを創出することによって地域産業の活性化を図り、若者や女性等の雇用を創出する。</p>		
1-3-(ア) 企業誘致		
指標	基準値	KPI (H31 重要業績評価指標)
新規企業立地件数	7 件	11 件
具体的施策		担当課
<ul style="list-style-type: none"> ・ 深層水を活用した企業誘致 ・ コールセンター等誘致促進事業の推進 ・ 観光宿泊施設の誘致 		産業振興課 産業振興課 産業振興課

1-3-(イ) 雇用の確保		
指標	基準値	KPI (H31 重要業績評価指標)
地域商品券発行金額	5 千万円／年	5 千万円／年
市内企業の支援件数	1 件	20 件
創業支援制度活用による新規立地件数	0 件	25 件
具体的施策		担当課
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域商品券発行事業 [地域消費喚起・生活支援型事業] ・ 市内企業の支援、市外流出対策 ・ 創業支援制度の活用 		産業振興課 産業振興課 産業振興課

注) H28.10 1-3-(イ) KPI 地域商品券発行金額 2 億 4 千万円/年を 5 千万円/年に修正

注) H28.10 1-3-(イ) 指標、基準値、KPI 市内企業の支援件数、1 件、20 件を追加

〈基本目標 1 室戸らしい産業振興を中心に安定した雇用を創出する〉

基本的方向	1-4. ふるさと納税の活用による地域の活性化	
ふるさと納税を活用して、室戸市の地域産業の活性化、販売促進や生産性の向上を推進し、関連産業等への経済効果を促進して雇用の創出を図る。		
1-4-(ア) ふるさと納税の活用		
指標	基準値	KPI (H31 重要業績評価指標)
ふるさと納税額	1 億 5 千万円／年	10 億円／年
具体的施策		担当課
<ul style="list-style-type: none"> ・ ふるさと納税PRの拡充 (ムービー、特集) ・ ふるさと体験ツアーの推進 ・ ふるさと自治体連携体制の構築 ・ 室戸市通販サイトの充実 		総務課 総務課 総務課 総務課

注) H28.10 1-4-(ア) KPI 4 億円/年を 5 億円/年に修正

注) H30.4 1-4-(ア) KPI 5 億円/年を 10 億円/年に修正

〈基本目標 1 室戸らしい産業振興を中心に安定した雇用を創出する〉

基本的方向	1-5. 観光振興による雇用の創出	
<p>地域でのジオガイドの育成、さらには、商工・観光事業者等によるオリジナルグッズ（土産品）の開発・販売に取り組み、室戸世界ジオパーク観光をさらに磨き上げ、観光関連事業における雇用の創出を図る。</p>		
1-5-(ア) 人材の育成		
指標	基準値	KPI（H31重要業績評価指標）
ジオガイド養成登録者数	58人	68人
具体的施策		担当課
・ジオガイド育成事業の推進		観光ジオパーク推進課
1-5-(イ) 特産品の開発		
指標	基準値	KPI（H31重要業績評価指標）
商品化数	0点	5点
具体的施策		担当課
・室戸土産商品化事業の推進		観光ジオパーク推進課

基本目標 2 室戸世界ジオパークを活かし、国内外から新しい人の流れをつくる

平成 27 年に世界ジオパークに再認定され、国際交流への期待が高まる「室戸世界ジオパーク」を最大限に活かし、さらに、自然体験、文化・歴史体験による滞在型交流の拡充に取り組み、これらを連携することによって、地域イメージの向上と受け入れ体制の強化を図り、室戸市に新しい人の流れをつくり、交流人口の拡大と移住促進を図る。

数値目標	基準値	目標値（H31）
主要観光施設入館者数	15 万人／年	18 万人／年
移住者数	41 人	461 人

【基本的方向と施策区分】

基本的方向	施策区分
2-1. 地域資源を活かした交流の推進	(ア)体験型観光の推進 (イ)イベント・スポーツ合宿の充実
2-2. 新たな観光施設等の整備	(ア)施設等の整備 (イ)公共交通の充実
2-3. 室戸世界ジオパークを軸とした観光振興の強化	(ア)人材の育成 (イ)情報の発信 (ウ)国際観光の推進
2-4. 若者から高齢者までの出会いを大切にする「逢いターン」とふるさとへの帰郷を支援する「結ターン」による移住の促進	(ア)移住促進のPR (イ)移住環境の整備

〈基本目標2 室戸世界ジオパークを活かし、国内外から新しい人の流れをつくる〉

基本的方向	2-1. 地域資源を活かした交流の推進	
<p>体験型観光の推進を通して、新たな地域のファンの獲得に取り組むとともに、マラソンやトライアスロン等のスポーツイベント、祭りや歴史文化を活用したイベント、へんろ道ウォーキング等といった交流事業を推進し、広域連携等の活用を図り、国内外からの新しい人の流れをつくる。</p> <p>また、スポーツ関連施設等の整備・活用に取り組み、大学等のスポーツ合宿の誘致を推進する。</p>		
2-1-(ア) 体験型観光の推進		
指標	基準値	K P I (H31 重要業績評価指標)
ツアー参加者数	0 人	5,000 人
具体的施策		担当課
<ul style="list-style-type: none"> ・ 伝統文化の活用・承継（神祭ツアーの実施） ・ AMA 地域連携事業の拡大 ・ 恋人の聖地プロジェクトの拡充 ・ ジオツアー（ブラッシュアップ事業）の推進 ・ ふるさと旅行券の発行 ・ 農泊推進事業、教育旅行の受入の推進 		観光ジオパーク推進課 観光ジオパーク推進課 観光ジオパーク推進課 観光ジオパーク推進課 観光ジオパーク推進課 観光ジオパーク推進課
2-1-(イ) イベント・スポーツ合宿の充実		
指標	基準値	K P I (H31 重要業績評価指標)
各種イベント参加者延人数合計	600 人/年	1 万人/年
具体的施策		担当課
<ul style="list-style-type: none"> ・ 室戸岬健康マラソンの拡充 ・ 室戸ジオパークトライアスロンの拡充 ・ 高知県少年野球春季選手権大会の拡充 ・ 文化財を活用した観光振興の推進 ・ 各種スポーツ合宿の充実 ・ 広域連携による観光イベントの充実 ・ 広域連携協議会組織化の推進 ・ 映画・ドラマの誘致 ・ 市内観光イベントの充実 		生涯学習課 観光ジオパーク推進課 生涯学習課 生涯学習課 生涯学習課 観光ジオパーク推進課 観光ジオパーク推進課 企画財政課 観光ジオパーク推進課

注) H28.10 2-1-(イ) KPI 5,500 人/年から 1 万人/年に修正

〈基本目標 2 室戸世界ジオパークを活かし、国内外から新しい人の流れをつくる〉

基本的方向		2-2. 新たな観光施設等の整備	
<p>旧小学校校舎を活用し、ウミガメの研修施設やミニ水族館等を整備し、新たな観光施設による交流の促進を図る。</p> <p>また、室戸市内の海域のダイビングスポットを活用し、関西圏を視野に入れたダイビングの受け入れ体制づくりとドルフィンセンターの機能充実に取り組み、「海の駅とろむ」を核とした新たな交流の促進を図る。</p> <p>公共交通について、現在の室戸市では、一般乗合バスが主な公共交通機関となっている。今後は、公共交通空白地域における持続可能な公共交通体系の構築及び既存の公共交通の利便性向上・利用促進などについての「地域公共交通網計画」を策定し、住民サービスの向上及び観光客等の公共交通利用促進に取り組む。</p>			
2-2-(ア) 施設等の整備			
指標	基準値	K P I (H31 重要業績評価指標)	
新たな観光施設利用者数	0 人/年	6 万人/年	
具体的施策			担当課
<ul style="list-style-type: none"> ・旧椎名小学校利活用（ミニ水族館）の推進 ・ダイビング事業の推進 ・室戸市中央公園の整備・活用の推進 ・海の駅(民間施設)の支援 ・土佐古式捕鯨船の活用 ・シレスト室戸事業の整備・活用の推進 ・キラメッセ室戸事業の整備・活用の推進 ・ライダーズイン室戸の整備・活用の推進 			観光ジオパーク推進課 観光ジオパーク推進課 生涯学習課 観光ジオパーク推進課 観光ジオパーク推進課 観光ジオパーク推進課 観光ジオパーク推進課 観光ジオパーク推進課
2-2-(イ) 公共交通の充実			
指標	基準値	K P I (H31 重要業績評価指標)	
地域公共交通網計画の策定	0 計画	1 計画	
具体的施策			担当課
<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通の充実（空港からの連絡バス対策） ・地域公共交通網計画の策定 			企画財政課 企画財政課

注) H29.4 2-2-(7) KPI 4 万人/年を 6 万人/年に修正

注) H30.4 2-2-(イ) 指標 空港連絡バス利用者数を地域公共交通網計画の策定に修整

注) H30.4 2-2-(イ) 基準値 0 人/年を 0 計画に修正

注) H30.4 2-2-(イ) KPI 500 人/年を 1 計画に修正

〈基本目標 2 室戸世界ジオパークを活かし、国内外から新しい人の流れをつくる〉

基本的方向	2-3. 室戸世界ジオパークを軸とした観光振興の強化	
平成 27 年にオープンした室戸世界ジオパークセンターを軸として、今後は、室戸世界ジオパーク観光をさらに磨き上げ、体験プログラムインストラクターの養成や観光プロモーション等、情報の発信に取り組み、外国人観光客の集客も視野に入れて、新たな交流の促進を図る。		
2-3-(ア) 人材の育成		
指標	基準値	K P I (H31 重要業績評価指標)
体験プログラムインストラクター養成登録者数	5 人	10 人
具体的施策		担当課
・体験プログラムインストラクター育成事業の推進		観光ジオパーク推進課
2-3-(イ) 情報の発信		
指標	基準値	K P I (H31 重要業績評価指標)
室戸世界ジオパークセンター入館者数	0 人/年	7 万人/年
具体的施策		担当課
・情報発信事業（ポータルサイト機能の整備、web マガジン、SNS 等の活用）		観光ジオパーク推進課
・観光プロモーション活動の推進		観光ジオパーク推進課
・W i - F i 環境整備事業の推進		観光ジオパーク推進課
2-3-(ウ) 国際観光の推進		
指標	基準値	K P I (H31 重要業績評価指標)
主要パンフレット等 3 種類 4 カ国語化	33%(現在 1 種類)	100%
室戸世界ジオパークセンターにおける外国人入館客数	500 人/年	600 人/年
具体的施策		担当課
・インバウンド対策の強化（外国人観光客おもてなし事業、外国語対応ガイド育成事業）		観光ジオパーク推進課
・広告物多言語化事業の推進		観光ジオパーク推進課
・国際交流員の配置		観光ジオパーク推進課

注) H30.4 指標、基準値、KPI 室戸世界ジオパークセンターにおける外国人入館者数、500 人/年、600 人/年を追加

〈基本目標 2 室戸世界ジオパークを活かし、国内外から新しい人の流れをつくる〉

基本的方向	2-4. 若者から高齢者までの出会いを大切にする「逢いターン」とふるさとへの帰郷を支援する「結ターン」による移住の促進	
<p>室戸市移住促進ホームページを充実させ、都市圏の若者やアクティブシニア等との出会いの創出（逢いターン）、室戸市出身者等へのふるさと情報の発信（結ターン）等に取り組み、移住促進のPRと移住環境の整備を推進する。また、移住サポーターの増員により、地域の移住促進事業の意識の向上を図り、室戸市への移住を促進する。</p>		
2-4-(ア) 移住促進のPR		
指標	基準値	KPI (H31重要業績評価指標)
移住ホームページアクセス数	8,750件/年	2万件/年
移住相談件数	145件	400件
具体的施策		担当課
<ul style="list-style-type: none"> ・空き家情報の発信 ・移住ムービーの作成 ・移住相談会への参加 ・仕事情報の発信 ・体験ツアーの実施（山村留学、農林水産業体験等） ・移住促進ホームページのリニューアル 		企画財政課 企画財政課 企画財政課 企画財政課 企画財政課 企画財政課
2-4-(イ) 移住環境の整備		
指標	基準値	KPI (H31重要業績評価指標)
空き家バンク登録件数	0件	100件
移住体験住宅利用者数	292人	800人
具体的施策		担当課
<ul style="list-style-type: none"> ・室戸市移住サポーターの増員拡充 ・チャレンジショップ(空き店舗等を活用した創業・起業者への支援) ・空き家バンク制度活用の推進 ・空き家活用事業の推進 ・移住体験住宅の利用促進 ・高台移転計画の推進 ・移住看護師に対する助成の推進 ・地域おこし協力隊の増員 ・移住シングルペアレントに対する助成の推進 ・移住体験住宅の追加設置 ・無料職業紹介所の推進 ・ふるさとワーキングホリデーin高知の推進 		企画財政課 産業振興課 企画財政課 企画財政課 企画財政課 総務課 保健介護課 企画財政課 企画財政課 企画財政課 企画財政課

注) H28.10 2-4-(7) KPI 移住ホームページアクセス数1万件/年を2万件/年に修正

基本目標 3 結婚・出産・子育て・教育を応援し、室戸の次世代を育てる

人口の長期的な安定性の確保を図るために、若年女性の人口流出の抑制と出生率の上昇をめざし、若者等の出会い・結婚・妊娠・出産・子育て等を切れ目なく支援するとともに、職場や家庭で、若者が活躍する環境整備を促進する。

さらに、子どもたちの学力の向上と心豊かな成長を促す学習環境を整備し、室戸の次世代を育てる。

数値目標	基準値	目標値（H31）
合計特殊出生率	1.46	1.50

【基本的方向と施策区分】

基本的方向	施策区分
3-1. 出会い・結婚・妊娠・出産の総括的なサポート体制の整備	(ア) 出会いのきっかけづくり事業の推進 (イ) 産前・産後ケアの充実、不妊治療の助成
3-2. 女性の活躍の場を応援する切れ目ない子育て支援	(ア) 経済的負担の軽減 (イ) ワーク・ライフ・バランスの推進 (ウ) 子育て支援の充実
3-3. 心身の健やかな成長に資する保育、教育環境の整備	(ア) 地域との交流推進 (イ) 保育・教育環境の充実

〈基本目標 3 結婚・出産・子育て・教育を応援し、室戸の次世代を育てる〉

基本的方向	3-1. 出会い・結婚・妊娠・出産の総括的なサポート体制の整備	
<p>室戸市の男女の未婚対策として、出会いのきっかけづくり等を支援し、未婚化・晩婚化の改善を図る。</p> <p>また、室戸市には、産婦人科等の専門医療機関がないため、産婦人科への受診助成、産前・産後ケア、さらには、不妊治療の助成に至る総括的なサポート体制を構築し、若い世代の結婚・出産への不安の解消を図り、結婚、並びに、出生率の向上をめざす。</p>		
3-1-(ア) 出会いのきっかけづくり事業の推進		
指標	基準値	K P I (H31 重要業績評価指標)
イベント参加者数	0人/年	100人/年
具体的施策		担当課
<ul style="list-style-type: none"> ・ 恋人の聖地等を活用した出会い・結婚イベント事業の推進 ・ 居酒屋等巡りツアー事業の推進 ・ 田舎体験お見合いツアー（都会向け）の推進 ・ もてナイお見合い企画の誘致 ・ 出会いのきっかけづくり事業の推進 ・ 結婚新生活支援事業の推進 		観光ジオパーク推進課 観光ジオパーク推進課 企画財政課 企画財政課 企画財政課 企画財政課
3-1-(イ) 産前・産後ケアの充実、不妊治療への助成		
指標	基準値	K P I (H31 重要業績評価指標)
乳幼児健診受診率	96.4%	100%
具体的施策		担当課
<ul style="list-style-type: none"> ・ 不妊、不育治療事業の推進 ・ 産婦人科受診に対する助成事業の推進 ・ 安全な出産のための相談・教育機会の提供 ・ 乳幼児健診の充実 		保健介護課 保健介護課 保健介護課 保健介護課

注) H30.4 3-1-(ア) KPI イベント参加者数 50人/年を100人/年に修正

注) H30.11 3-1-(イ) 指標 不妊、不育治療助成者数を乳幼児健診受診率に変更

注) H30.11 3-1-(イ) 基準値 0人を96.4%に変更

注) H30.11 3-1-(イ) KPI 65人を100%に変更

〈基本目標3 結婚・出産・子育て・教育を応援し、室戸の次世代を育てる〉

基本的方向		3-2. 女性の活躍の場を応援する切れ目ない子育て支援	
子育てに関わる経済的負担の軽減、延長保育等による子育て支援の充実、職場や家庭でのワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進等を軸に、室戸市で働く女性の活躍の場を応援し、子どもの成長に伴い、切れ目ない子育てを支援することで、若者夫婦、並びに、若い子育て世代の生活支援を推進する。			
3-2-(ア) 経済的負担の軽減			
指標	基準値	K P I (H31 重要業績評価指標)	
生まれてくる子どもの数	45人/年	60人/年	
具体的施策			担当課
<ul style="list-style-type: none"> ・子育て祝い金の交付 ・室戸の赤ちゃんスターターキット事業 ・延長保育の充実 ・第二子、第三子の保育料無料化 ・医療費助成制度(中学生までを対象)の推進 ・奨学資金返還支援事業の推進 			保健介護課 保健介護課 学校保育課 学校保育課 福祉事務所 生涯学習課
3-2-(イ) ワーク・ライフ・バランスの推進			
指標	基準値	K P I (H31 重要業績評価指標)	
広報等での啓発数	2回/年	6回/年	
具体的施策			担当課
<ul style="list-style-type: none"> ・育児休業制度・看護休暇制度の普及啓発の促進 ・家庭・地域・社会における男女共同参画意識の啓発の促進 ・研修会等の実施 			人権啓発課 人権啓発課 人権啓発課
3-2-(ウ) 子育て支援の充実			
指標	基準値	K P I (H31 重要業績評価指標)	
各種事業の参加者延人数合計	2,456人/年	2万人/年	
具体的施策			担当課
<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援総合窓口の設置 ・つどいの広場の実施「子育てひろば」「ぱくぱく教室」 ・障がい児育児支援教室「ゆうゆうひろば」の充実 ・子どもの居場所づくり事業の推進 ・放課後子ども教室の充実 ・放課後児童クラブの充実 			保健介護課 保健介護課 保健介護課 学校保育課 生涯学習課 生涯学習課

注) H28.10 3-2-(ウ) KPI 2,584人/年を2万人/年に修正

〈基本目標3 結婚・出産・子育て・教育を応援し、室戸の次世代を育てる〉

基本的方向	3-3. 心身の健やかな成長に資する保育、教育環境の整備	
<p>高度情報化、グローバル化等が進むなかで、幅広い視野を持って、社会で活躍する人材の育成を目標に、学校教育、家庭学習、郷土学習、地域行事への参加等を通して、次世代を担う室戸市の子どもたちの学力の向上と心身の健やかな成長に資する環境づくりを推進する。</p> <p>また、室戸高校の魅力化と情報発信の強化を図り、市内及び周辺市町村からの生徒の募集を図る。</p>		
3-3-(ア) 地域との交流推進		
指標	基準値	KPI (H31 重要業績評価指標)
交流事業回数	9回/年	100回/年
具体的施策		担当課
<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育所の地域活動事業の推進 ・ 小・中学生の伝統芸能等の地域行事への積極的な参加の推進 ・ 中・高校生の体験学習事業の推進 		学校保育課 学校保育課 学校保育課
3-3-(イ) 保育・教育環境の充実		
指標	基準値	KPI (H31 重要業績評価指標)
ゆたかな保育事業参加者数	0人/年	1000人/年
校舎等耐震化率	89.47%	100%
保育所ホール及び小・中学校普通教室へのエアコンの整備	0%	100%
具体的施策		担当課
<ul style="list-style-type: none"> ・ ゆたかな保育事業の推進 ・ 学力向上事業の推進 ・ ゆたかな心の形成事業の充実 ・ 通学路・通園路の安全環境の整備 ・ 耐震化の整備（学校、保育） ・ 交通安全教室の充実 ・ 室戸高校の魅力の発信（体験入学・総合学科の発表会） ・ 室戸高校への支援 ・ 室戸高校前バスロータリー・待合所の整備 ・ 保育所ホール及び小・中学校普通教室へのエアコンの整備 		学校保育課 学校保育課 学校保育課 建設土木課 学校保育課 総務課 学校保育課 学校保育課 企画財政課 学校保育課

注) H28.10 3-3-(ア) KPI 11回/年を50回/年に修正

注) H29.4 3-3-(ア) KPI 50回/年を100回/年に修正

注) H30.11 3-3-(イ) 指標、基準値、KPI 保育所ホール及び小・中学校普通教室へのエアコンの整備、0%、100%を追加

基本目標 4 室戸の地域力を高め、人にやさしいまちづくりを推進する

高齢者や障がい者が安心して暮らせるまちづくり、地域住民の健康と生命を守る医療福祉の充実等を図り、住み慣れたふるさとで生涯暮らす生活環境づくり（加速する高齢化社会への対策）を推進し、市外への人口流出の抑制をめざす。

また、介護、集落での活動、防災等においては、地域住民による互いに助け合う活動等を支援し、地域住民を主体とした地域コミュニティの形成を図るとともに、地域と地域が連携することによって、人にやさしいまちづくりを推進する。

数値目標	基準値	目標値（H31）
平均寿命(男)	77.4 歳	78.9 歳
平均寿命(女)	85.5 歳	86.5 歳

【基本的方向と施策区分】

基本的方向	施策区分
4-1. 高齢者、障がい者が安心して暮らせる環境づくり	(ア) 高齢者・障がい者支援の充実 (イ) 健康づくりの推進
4-2. 地域医療を充実し、市民の生命を守る	(ア) 医療の充実
4-3. 地域課題を自ら解決する地域コミュニティの整備	(ア) 小さな拠点づくり (イ) 地域住民が互いに助け合う人材や組織の育成

〈基本目標4 室戸の地域力を高め、人にやさしいまちづくりを推進する〉

基本的方向	4-1. 高齢者、障がい者が安心して暮らせる環境づくり	
<p>高齢者や障がい者への支援の充実、さらには、健康の増進につとめ、介護やボランティア等の人材育成の推進、外出支援、買い物支援等に取り組み、住み慣れた室戸市で、健康で生きがいをもって、安心して心豊かに暮らせる生活環境づくりを推進する。</p>		
4-1-(ア) 高齢者・障がい者支援の充実		
指標	基準値	KPI (H31 重要業績評価指標)
介護職員初任者研修修了者数	0人	20人
さわやかたすけあいサポーター養成講座の受講者数	0人	15人
具体的施策		担当課
<ul style="list-style-type: none"> ・介護職員人材の育成・確保対策 ・障がい者への情報支援 ・オールマイティボランティアの養成 ・外出支援事業の推進 ・買い物支援事業の推進〔地方創生先行型事業〕 		保健介護課 保健介護課 保健介護課 保健介護課 保健介護課
4-1-(イ) 健康づくりの推進		
指標	基準値	KPI (H31 重要業績評価指標)
むろと健康ダイヤル24利用者数	168人/年	360人/年
具体的施策		担当課
<ul style="list-style-type: none"> ・健康マイレージ事業の推進 ・むろと健康ダイヤル24の推進 ・健康食啓発事業の推進 		保健介護課 保健介護課 保健介護課

注) H30.4 指標、基準値、KPI さわやかたすけあいサポーターの養成講座の受講者数、0人、15人を追加

〈基本目標 4 室戸の地域力を高め、人にやさしいまちづくりを推進する〉

基本的方向	4-2. 地域医療を充実し、市民の生命を守る	
<p>室戸市の医療機関は小規模な病院等が多く、診療科目によっては、市外の医療機関に依存する場合が多い。特に、救急患者の搬送、入院や手術を要する高度な医療については、市外の病院を選択せざるを得ない状況であり、通院等も含めて、経済的な負担は大きくなっている。</p> <p>そこで、地域医療の充実に向けて、市立診療所の設置、医師の誘致を図るとともに、高知大学医学部や県内の中核医療機関等との連携を強化する。</p> <p>また、復職や新規採用、UI ターンによる看護師の雇用を支援し、喫緊の課題である看護師や医師の確保を促進する。</p>		
4-2-(ア) 医療の充実		
指標	基準値	KPI (H31 重要業績評価指標)
看護師の確保人数	0 人	10 人
市立診療所設置数	0 施設	1 施設
地域医療計画の策定	0 計画	1 計画
具体的施策		担当課
<ul style="list-style-type: none"> ・ 看護師の確保対策 [地方創生先行型事業] ・ 医師の誘致 ・ 市立診療所設置の推進 ・ 大学病院、中核医療機関等との連携の強化 ・ 地域医療計画の策定 ・ 地域医療確保支援事業の推進 		保健介護課 保健介護課 保健介護課 保健介護課 保健介護課 保健介護課

注) H30.4 指標、基準値、KPI 地域医療計画の策定、0 計画、1 計画を追加

〈基本目標4 室戸の地域力を高め、人にやさしいまちづくりを推進する〉

基本的方向		4-3. 地域課題を自ら解決する地域コミュニティの整備	
<p>室戸市サポートコミュニティーホーム計画を推進し、高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉等の各制度に基づくサービスの効率的な提供を図るとともに、地域交流や支え合いの拠点機能として、あったかふれあいセンター事業を推進する。</p> <p>また、集落の維持・再生の仕組みづくりとして、モデル地区を選定し、地域活性化活動を通して、集落活動センター事業の推進を図る。</p> <p>さらに、自主防災組織による連絡協議会の設置等を支援し、地域住民が互いに助け合う人材や組織の育成、並びに、子ども防災リーダーの育成等を推進するとともに、南海トラフ地震への対策として、地震津波対策ハード整備の推進を図る。</p>			
4-3-(ア) 小さな拠点づくり			
指標	基準値	KPI (H31 重要業績評価指標)	
あったかふれあいセンター利用者数	10.7 人/日	15 人/日	
具体的施策			担当課
<ul style="list-style-type: none"> ・室戸市サポートコミュニティーホーム計画の推進 (サービス付高齢者住宅の整備、障がい者グループホームの整備、買い物ツアーの実施) ・集落活動センター事業の推進 ・コミュニティーセンター事業の推進 ・あったかふれあいセンター事業の推進 [地方創生先行型事業] 			保健介護課 企画財政課 企画財政課 保健介護課
4-3-(イ) 地域住民が互いに助け合う人材や組織の育成			
指標	基準値	KPI (H31 重要業績評価指標)	
防災士認定者数	13 人	50 人	
自主防災組織連絡協議会設置数	2 組織	5 組織	
地域リーダー育成研修修了者	0 人	20 人	
具体的施策			担当課
<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織による防災訓練の実施 ・自主防災組織が行う避難路整備や資機材準備への支援 ・子ども防災リーダーの育成 ・防災士養成事業の推進 ・自主防災組織連絡協議会の組織化の推進 ・地震津波対策ハード整備の推進 ・地域リーダーの育成 			防災対策課 防災対策課 防災対策課 防災対策課 防災対策課 防災対策課 生涯学習課

注) 指標、基準値、KPI 地域リーダー育成研修修了者、0 人、20 人を追加